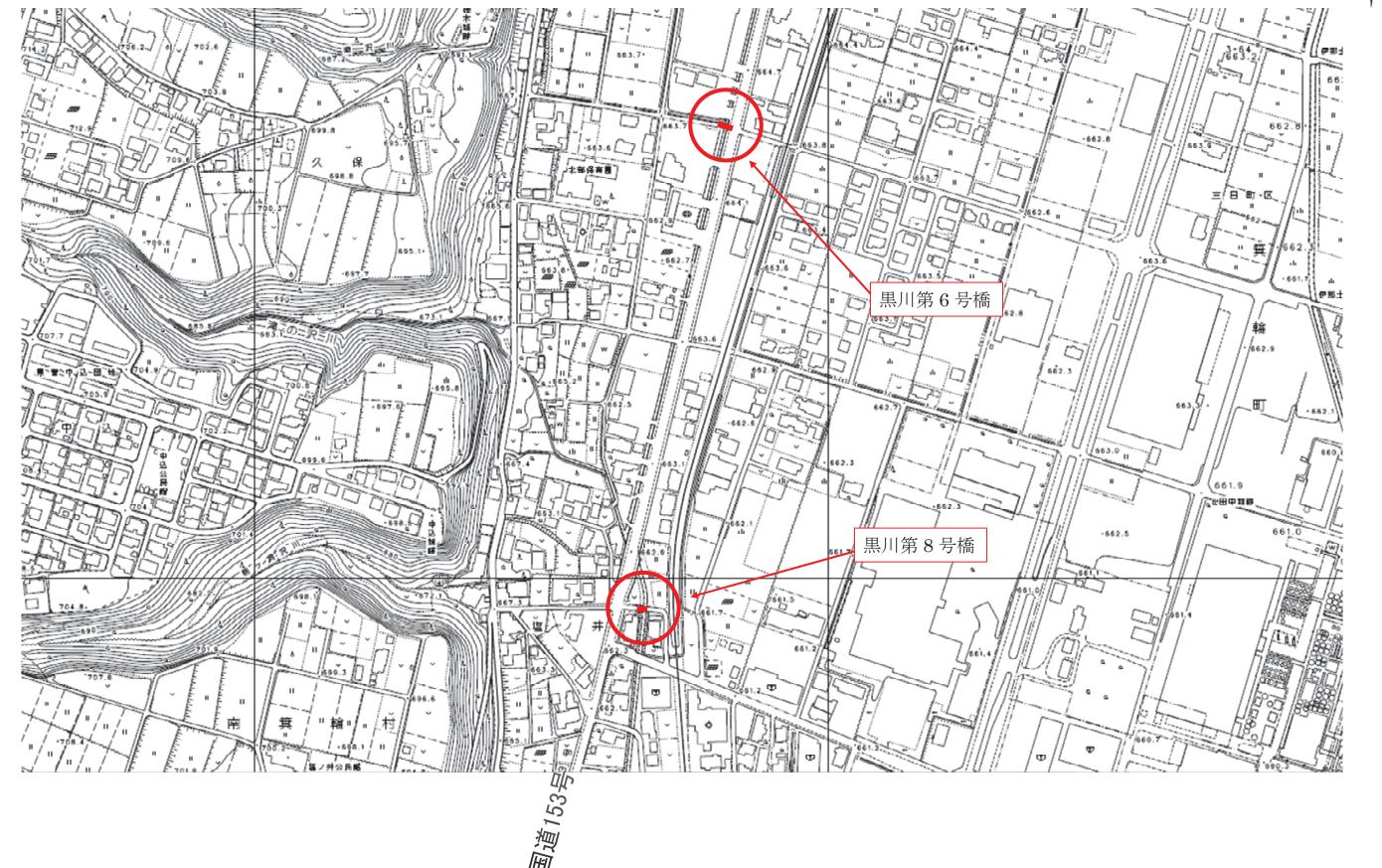
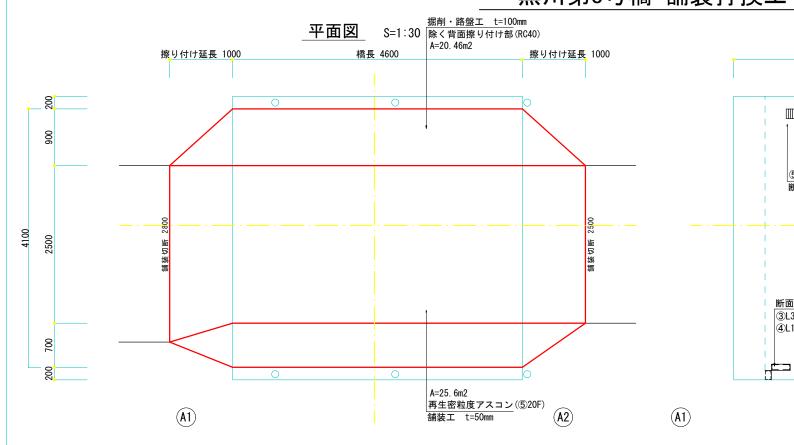
令和7年度 黒川第6号橋・黒川第8号橋補修工事

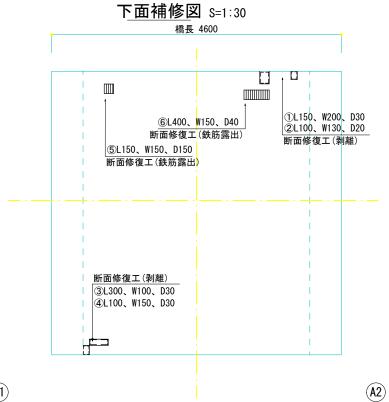




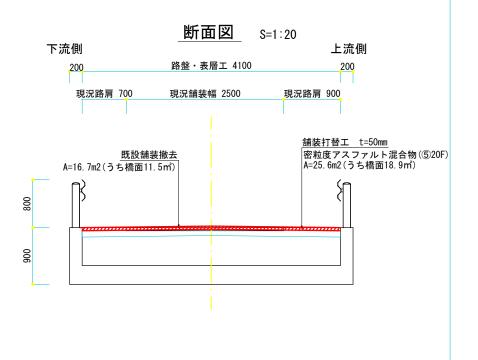
黒川第6号橋 断面修復工詳細図 S=図示 平面図 平面図(下面) S=1:20 S=1:20 擦り付け 擦り付け 橋長2900 橋長2900 700 500 断面修復工(鉄筋露出) L=600, w=200, t=45 A=0. 12m2, V=0. 0054m3 (A1)(A2)舗装打換工(t=50mm) 断面図 再生密粒度アスコン(⑤20F) 側面図(下流側) S=1:20 S=1:20 A=12. 27m2 下流側 上流側 アスカーブ 平均断面 0.024m2 RC-40 20 A¥0.045m2、V=0.0009m3 8 400 L=600, w=50~100, t=20 A=0.03m2, V=0.0006m3 断面修復工 L=600、w=50、t=20 〈注記〉 2950 断面修復工 325 325 1. 現場施工・製作にあたっては現地計測を行い、寸法の 断面修復 施工手順 150 3300 150 決定を行うこと。 下地処理1 断面修復工詳細図 浮き・脆弱箇所・油分の除去 2. 既設舗装厚は既存図面からの推定値であるため、 チッピングまたはサンダーケレン後プライマー処理 うき,剥離・鉄筋露出 舗 装 打 替 工 数 量 1 式 当 り 施工の際は舗装厚を確認すること。 摘要 種 別 規 格 単位 数量 フェザーエッジを 作らないこと。 密粒度アスファルト 3. 脆弱部は、はつり落とすこと。 舗装 撤去 m2 12. 27 t=50mm 混合物 モルタル 舗装版切断 3.65 t=50mm ポリマーセメント 下地処理2(鉄筋露出部) 4. カッター及びはつり作業時は、既設鉄筋等を傷つけ 舗 装 版 破 砕 t=15cm以下 m2 12. 27 t=50mm 鉄筋の錆落し・防錆材塗布 As殼 処 理 0.61 W=1.4t ないよう注意すること。 土 砂 撤 去 m3 1.67 再生密粒度アスファルト 混合物(⑤20F) m2 舗装復旧 12. 27 t=50mm 断面復旧用モルタルの計量・混練 令和7年度 黒川第6号橋・黒川第8号橋補修工事 ポリマーセメント系モルタルを混練する 番号 1/2 舗装打換え工 縮尺 図示 床版下面断面修復工数量 エポキシ樹脂 <u>1 式 当</u>り 路線名:久保下段12号線 _ プライマー 単位 規 格 摘要 種 別 数量 断面修復材 ポリマーセメント モルタル m30.007 モルタル塗布 上伊那郡 南箕輪村 久保 プライマー処理 エポキシ樹脂 kg 0.039 厚塗りが必要な箇所は、下地に薄くシゴキ塗り後、その上に 防錆材塗布 村 藤城 課 武井 照 浦嶋 設 唐澤 厚めに(20mm以内)追っかけ塗りする 下地処理後 既設コンクリート

黒川第8号橋 舗装打換工・断面修復工詳細図

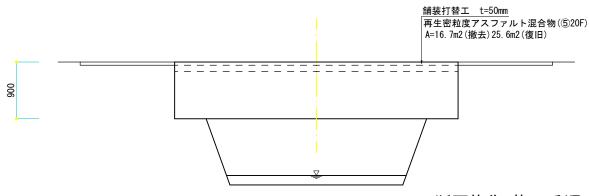




S=図示

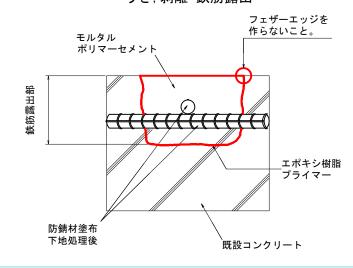


側面図 _{S=1:30}

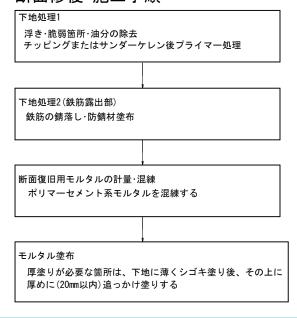


断面修復工詳細図

うき,剥離・鉄筋露出



断面修復 施工手順



舗装打替工数量

舗	装	打	替	I	数	量		1 式 当 り
種 別			規 格			単位	数量	摘要
舗装	撤	去		立度7スフ 合物	71111	m2	16. 65	t=50mm
舗装り	饭 切	断	t	=50mr	n	m	5. 30	
舗装り	饭 破	砕	t=1	5cm以	下	m2	16. 65	t=50mm
As殼	処	理				m3	0. 83	W=1.9t
土 砂	撤	去				m3	2. 05	
舗装	復	旧		E密粒度 合物(5)	E7スファルト 20F)	m2	25. 61	t=50mm

床 版	下 面	断面	修 復	工数	量			
揺	딘		# #	,	畄位	米石	卓	Г

床版下面的	1 式 当 り			
種 別	規 格	単位	数量	摘要
断面修復材	ポリマーセメント モルタル	m3	0. 009	
プライマー処理	エポキシ樹脂	kg	0. 034	

〈注記〉

- 1. 現場施工・製作にあたっては現地計測を行い、寸法の 決定を行うこと。
- 2. 既設舗装厚は既存図面からの推定値であるため、 施工の際は舗装厚を確認すること。
- 3. 脆弱部は、はつり落とすこと。
- 4. カッター及びはつり作業時は、既設鉄筋等を傷つけ ないよう注意すること。

